

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告 (第70回)

実施日時:2017年5月24日(水) 10:30~14:30

参加者:豊田先生、金子先生、廣岡先生、中田先生+クラブ員(16) = 20名
 (ほか 園芸療法課程生多数)

活動場所:園芸療法ガーデン

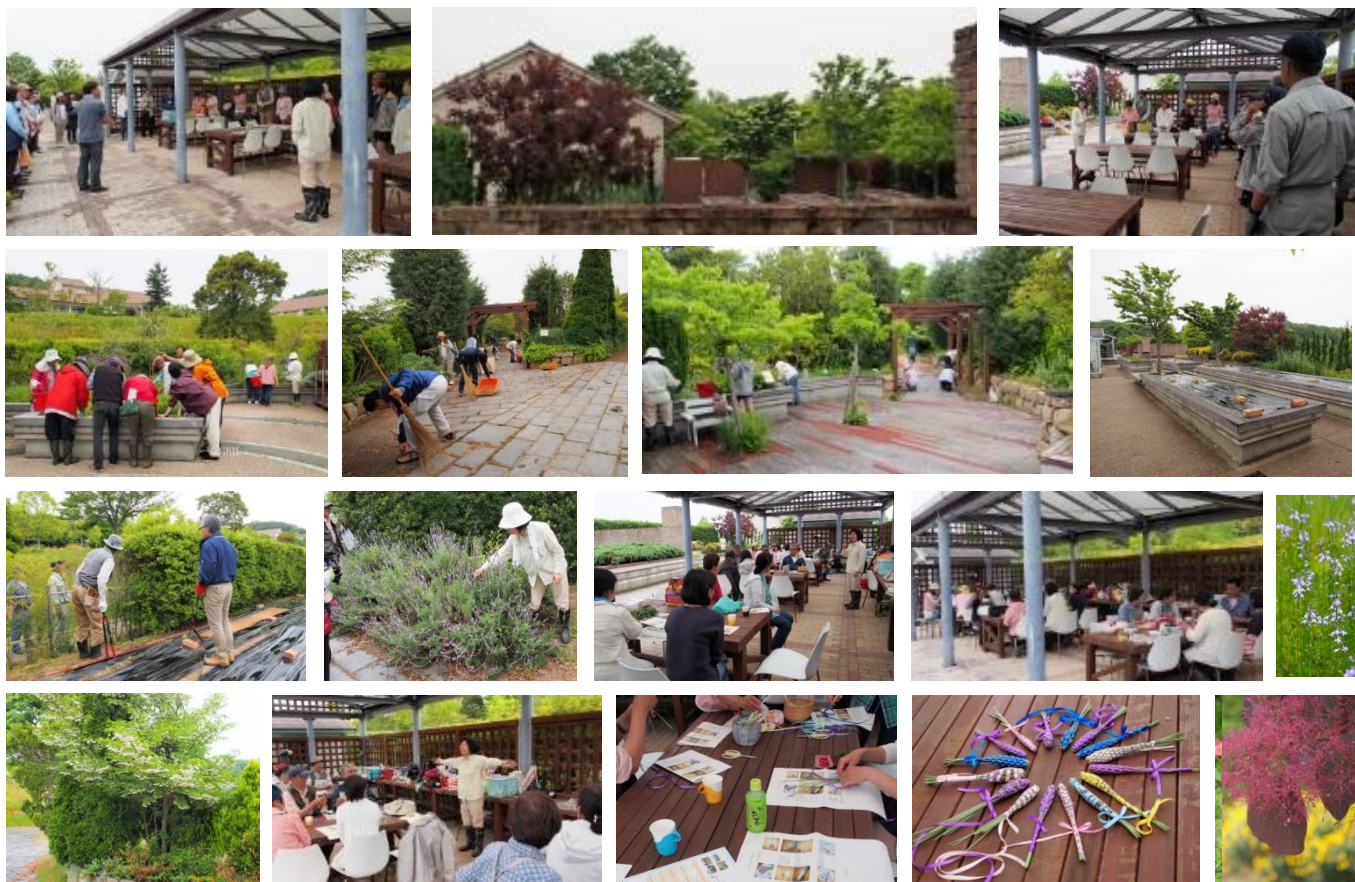
スケジュール:

10:30~ 花壇維持管理、草取り

12:00~ 昼食をとりながら懇親

13:00~ ミニ講座;『ラベンダースティックづくり』 講師:金子先生

~皆さんで、キャンパスのラベンダーを摘んで、スティックづくりを楽しみましょう。~



今後の
 予定

<2017> 6/28 7/26 8/23 9/27 10/25 11/22 12/20*

<2018> 1/31** 2/28 3/28 毎月 第4水曜日 ただし、12/20*は第3、<2018>1/31**は第5水曜日
 (変更の場合がありますので、案内メールでご確認をお願いします)

連日の好天続きに気を許し、予報も夕方に雨となっていたので、たいした雨具も準備せず集まりましたが、幸い傘を差さずに作業に入り、却って強い日差しも避けることができ、作業日和の例会になりました。

今日は、園芸療法課程の栽培演習などに当たり、準備のため、実習ゾーンのスライズベッドは草花に代り、ほとんど黒いマルチに覆われています。そのため、ヤマボウシの白い花や銅葉と赤紫色の花が見事なスマークツリーが目を引きます。

金子先生から朝の作業前のミーティングがあり、豊田先生に引率される課程生との合流までの時間を利用して、早速、午後のミニ講座用のラベンダー摘みに取り掛かりました。

その後、合流した三十数名が展示ゾーンのうち、ハーブガーデン付近と出入口付近との2班に分かれ、課程生の皆さんと共に肩を並べて約30分、作業を進めました。

広がったミント類やセダム類、ヒメコバンソウ・マツバウンランやマメ科の雑草類の引き抜き、藤棚下の落花したフジの花や落ち葉の清掃などです。

併せて、市道寄りのプライベートの生垣の剪定も行い、休憩後、メンバーは

作業を続けました。

噴水池には昨年比去年大きく開花したスイレン、ハーブ類の周りには、カンワバアジサイの花穂やブルーベリーの実などが初夏の雰囲気。出入口の外には、エゴノキの白い花が下向きに咲き揃っていました。

昼食は、ガーデン内のワークショップ、Kさんの新タマネギ入りの美味しい味噌汁や持ち寄ったおかずなどでテーブルの上は、華やかで、おしゃべりにも花が咲き、賑やかな一時となりました。

引き続き、金子先生の“ラベンダーのスティックづくり”。一般的なラヴァンデュラ・グループに属する今朝、採取したイングリッシュ系を今回は使用しました。7~13本の奇数本の茎付きのラベンダーの花首のところを目安1.5mのリボン(一方は茎の長さ、もう一方は長く)で結び、茎を折り返し、長い方のリボンを横糸にして編み込む。先生の分かりやすい説明の後、皆さん手元に集中し、暫し沈黙。戸外の風も感じ、近くのホオジロの鳴き声も聞きながら、ラベンダーの癒し効果を楽しむことができました。

課程生との合同作業や新メンバーの加入など、今日も実り多い一日を過ごすことができました。おつかれさまでした。 <世話人:植田(5/25記)・小柳>